

決算概要

2018年3月期 第3四半期決算
(国際会計基準 = IFRS)

損益計算書

- 売上収益は前年同期比**204.5%**、売上総利益は前年同期比**166.6%**。
- 当期利益は183百万円（前年同期比**131.9%**）。

（単位：百万円）

	2015年3月期 第3四半期 (日本基準連結)	2016年3月期 第3四半期 (IFRS)	2017年3月期 第3四半期 (IFRS)	2018年3月期 第3四半期 (IFRS)	前年同期比
売上収益	1,054	1,121	1,175	2,403	204.5%
売上総利益	873	906	1,014	1,690	166.6%
販売管理費	820	774	802	1,185	147.7%
営業利益	53	122	208	501	240.2%
税引前利益	56	104	211	383	181.5%
当期利益	0	20	139	183	131.9%

製品別売上状況

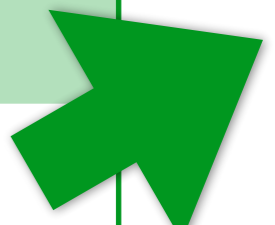
- ASTERIA, Handbookともに成長、デザインサービスが大きく貢献。



ASTERIA

新アダプターで接続先拡大。販売パートナーも増加。
11年連続で市場シェアNo.1を獲得。

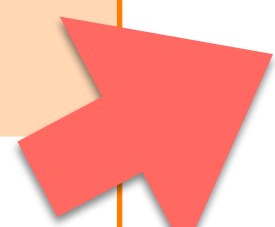
- ✓ 売上収益**1,101**百万円（前年同期比**113.3%**）
- ✓ ASTERIAの導入社数は、**6,596**社に伸長。



Handbook

最新版Handbook 5 の新バージョンを出荷。
機能強化によりビジネスでの活用シーンを拡大。

- ✓ 売上収益**198**百万円（前年同期比**108.6%**）
- ✓ Handbookの導入件数は、**1,357**件に伸長。

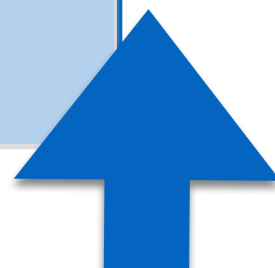


その他

主にデザイン
サービス

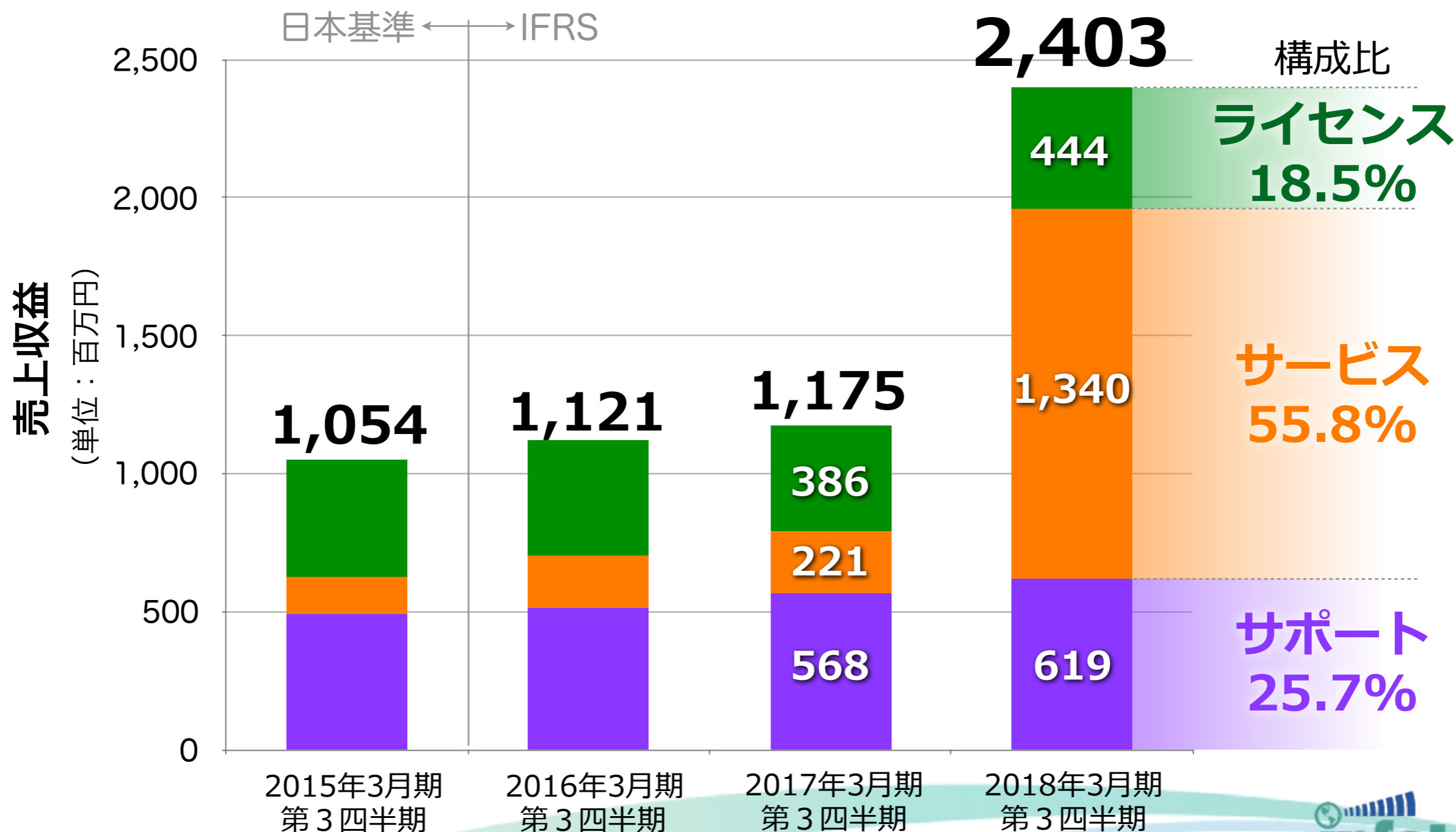
デザインサービス、Platio、Gravio、SnapCal、
lino、ExtenXLS等

- ✓ 売上収益**1,104**百万円（前年同期比**5,341.5%**）
- ✓ デザインサービスが最も貢献。



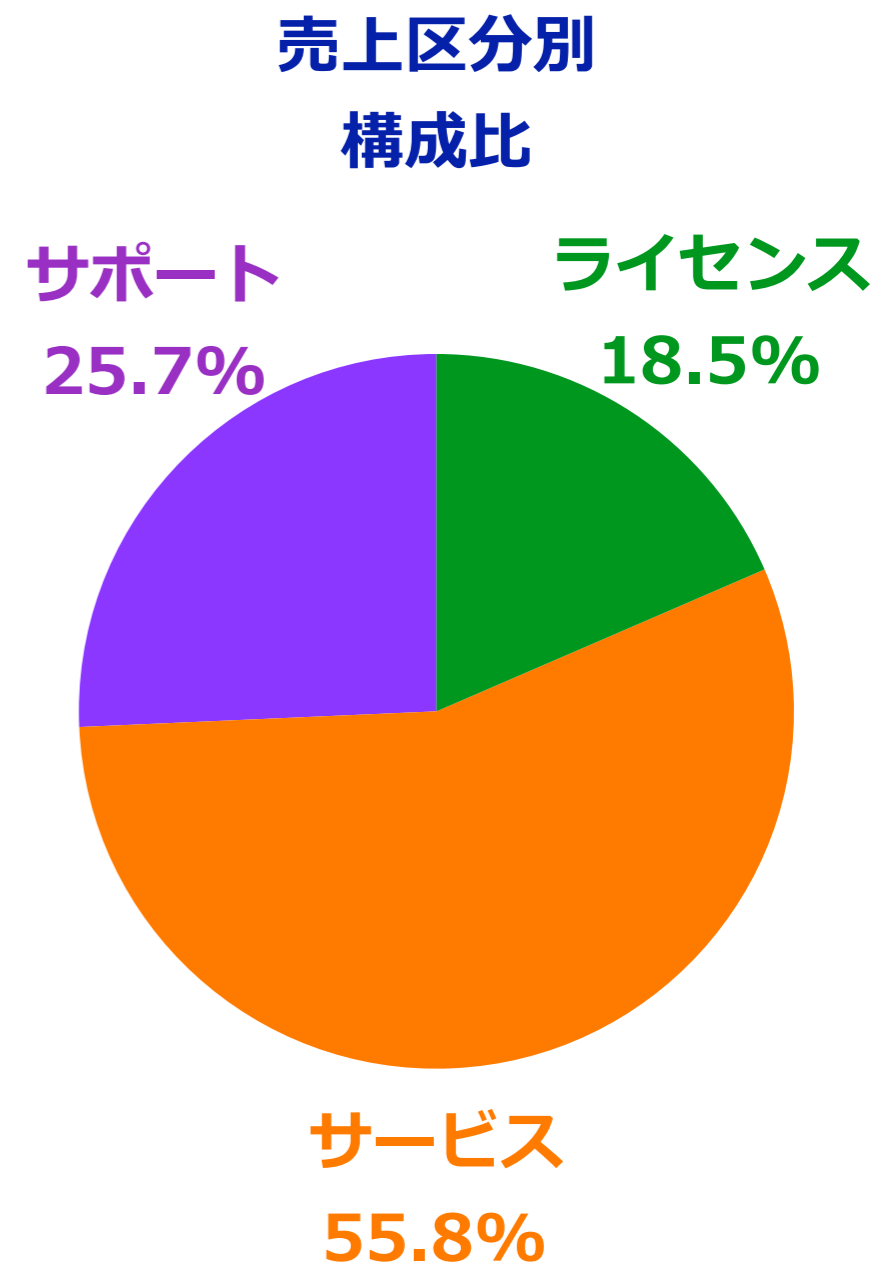
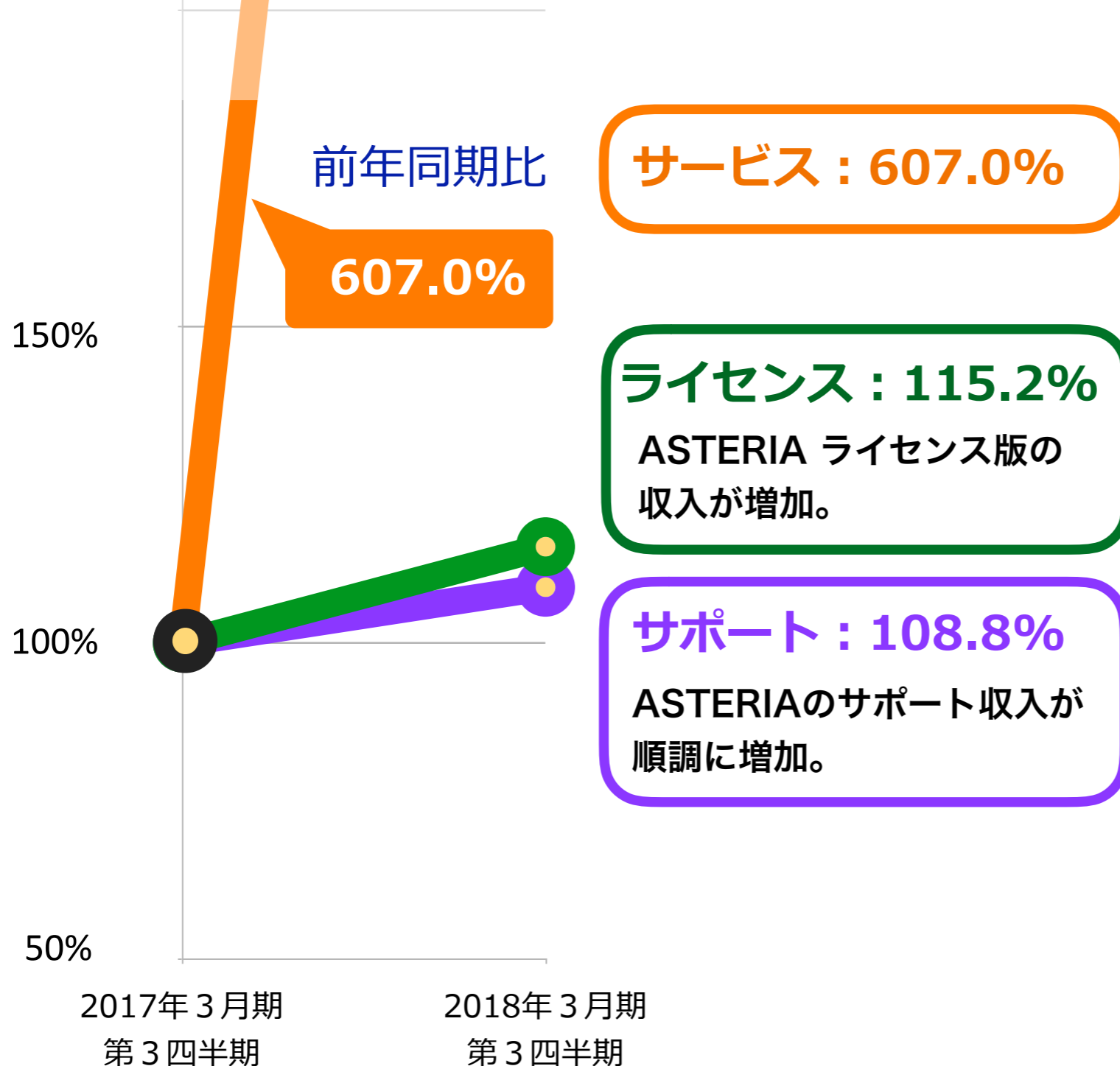
売上収益の内訳と推移

- サービス売上は6倍以上となり、全体の5割超を構成。
- ライセンス売上は15%以上売上が増加するも、構成比は2割以下に抑制。



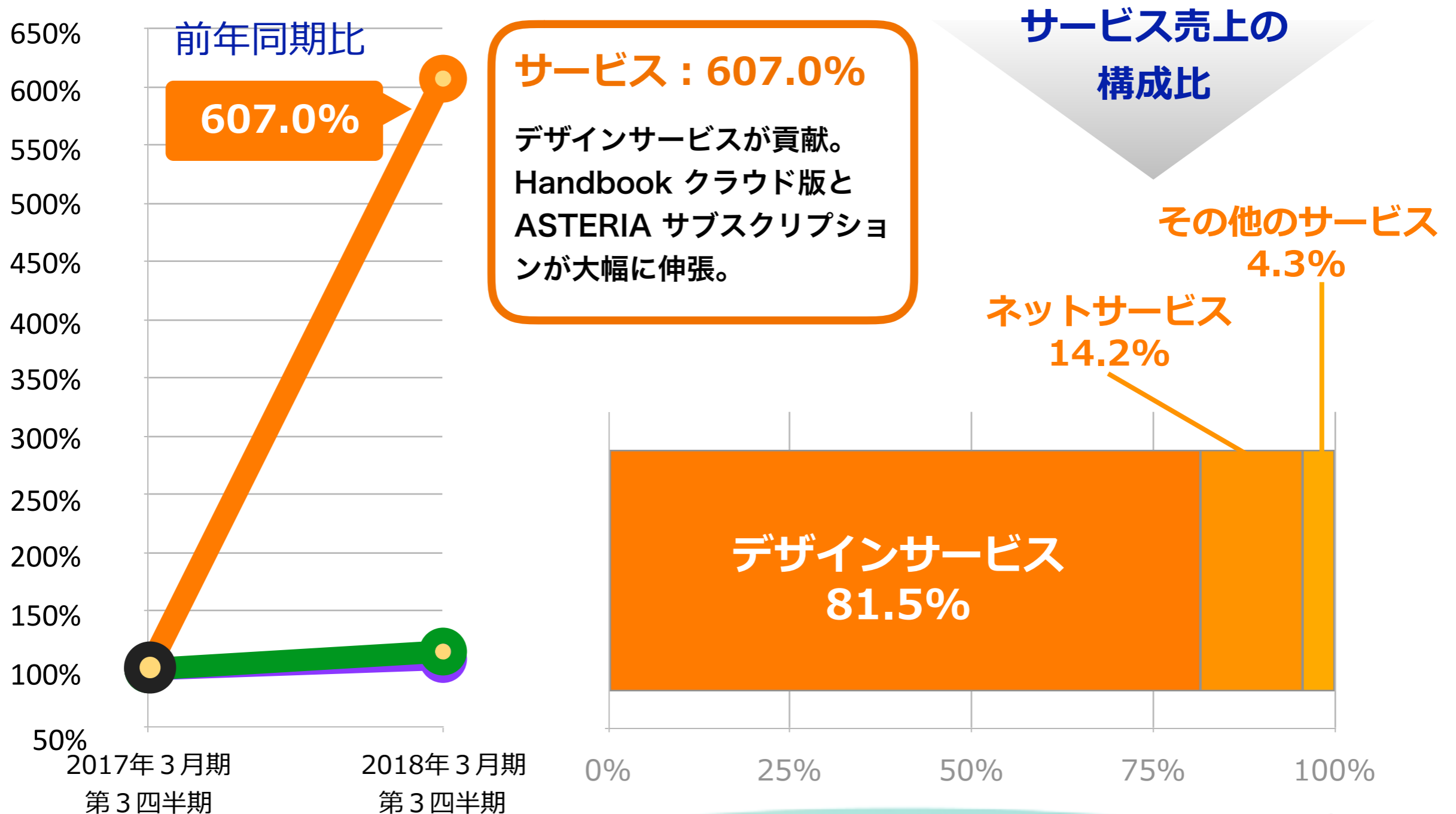
売上区分別状況

■ サービス売上が劇的に増加し、全体の過半となった。



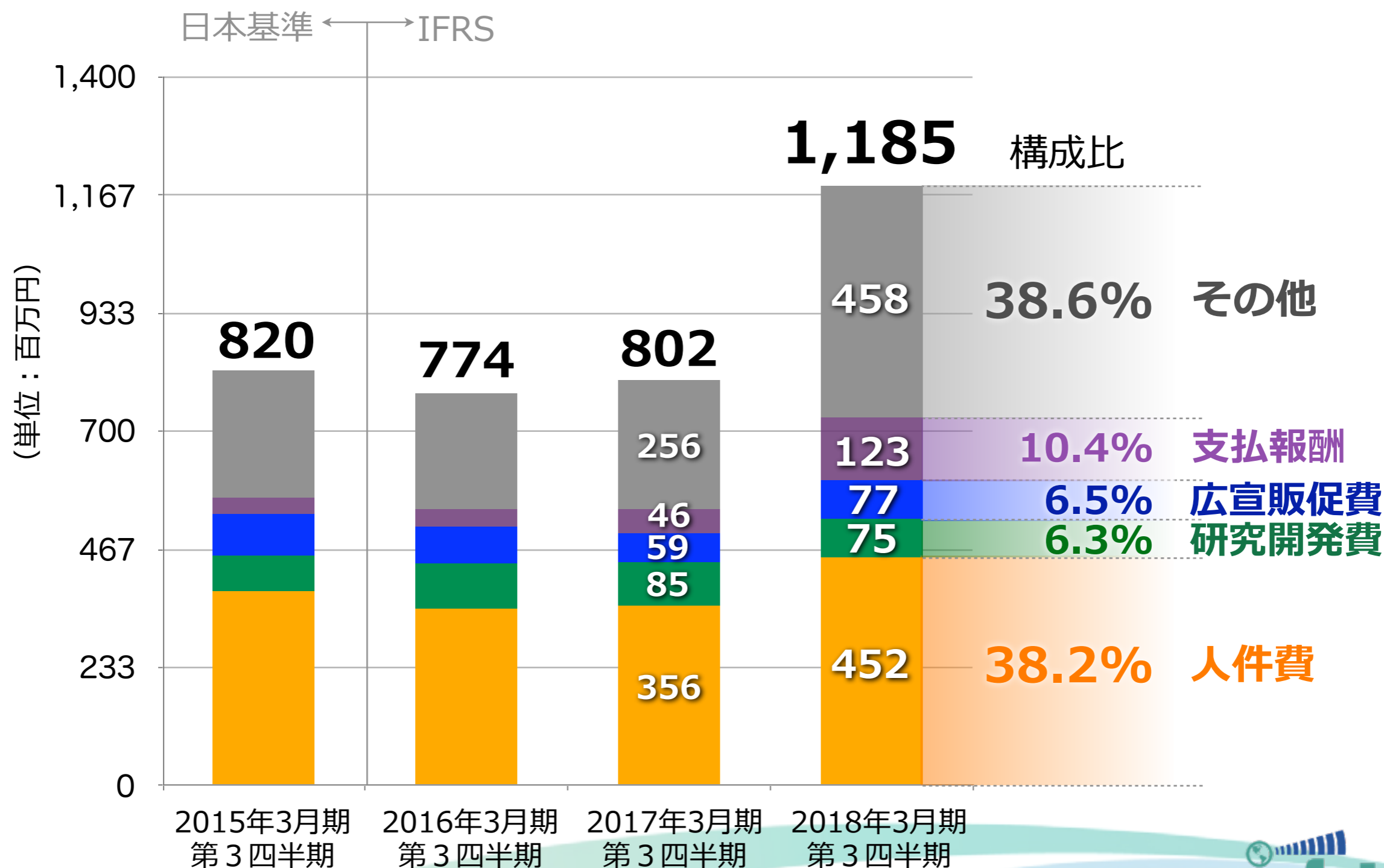
売上区分別状況

- サービス売上のうち、「デザインサービス」が8割超を占める。



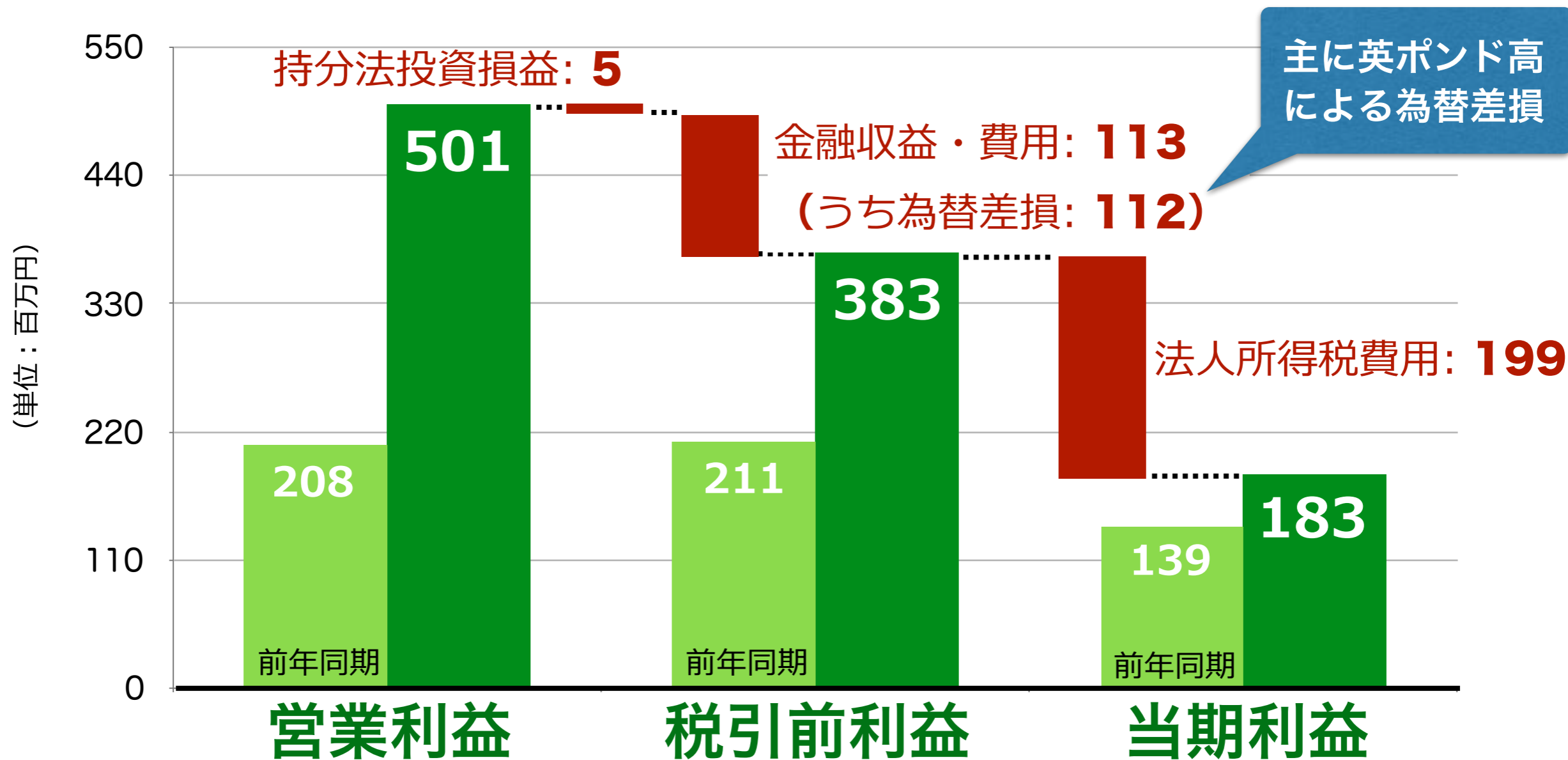
販売管理費の内訳と推移

- 恒常的な増加：子会社（This Place）買収により人件費等が増加。
- 一時的な増加：子会社買収関連費用など支払報酬が増加（主に第1四半期）。



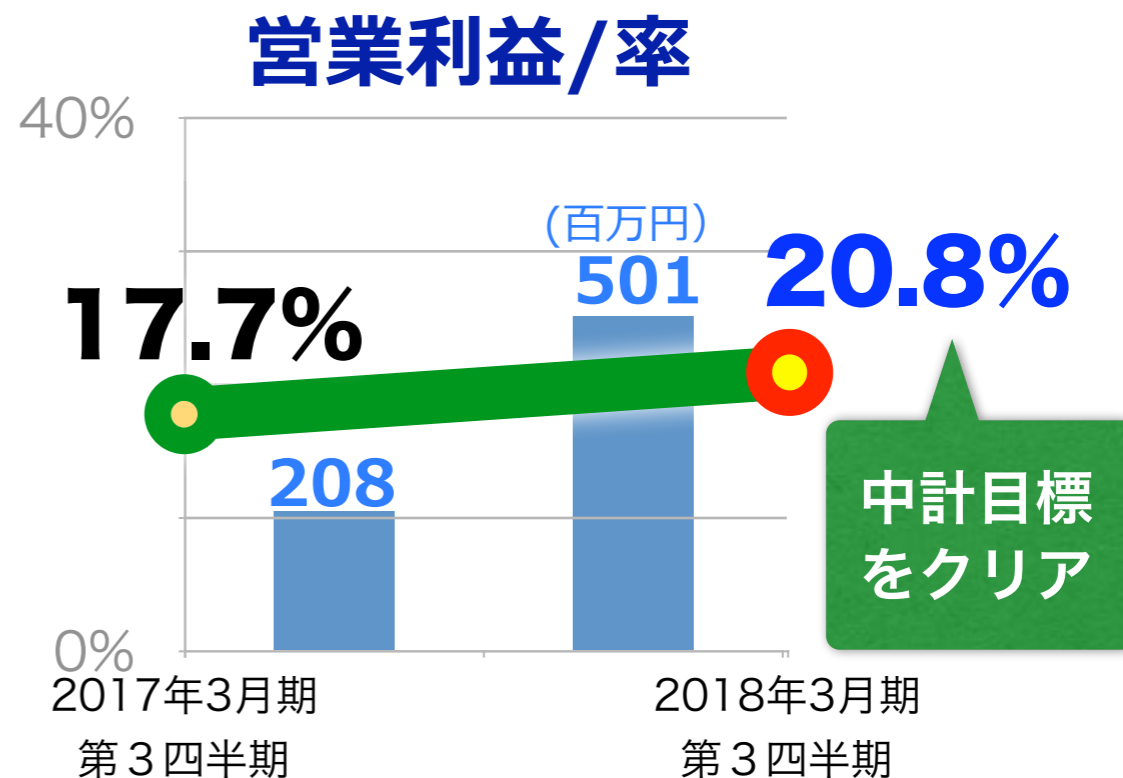
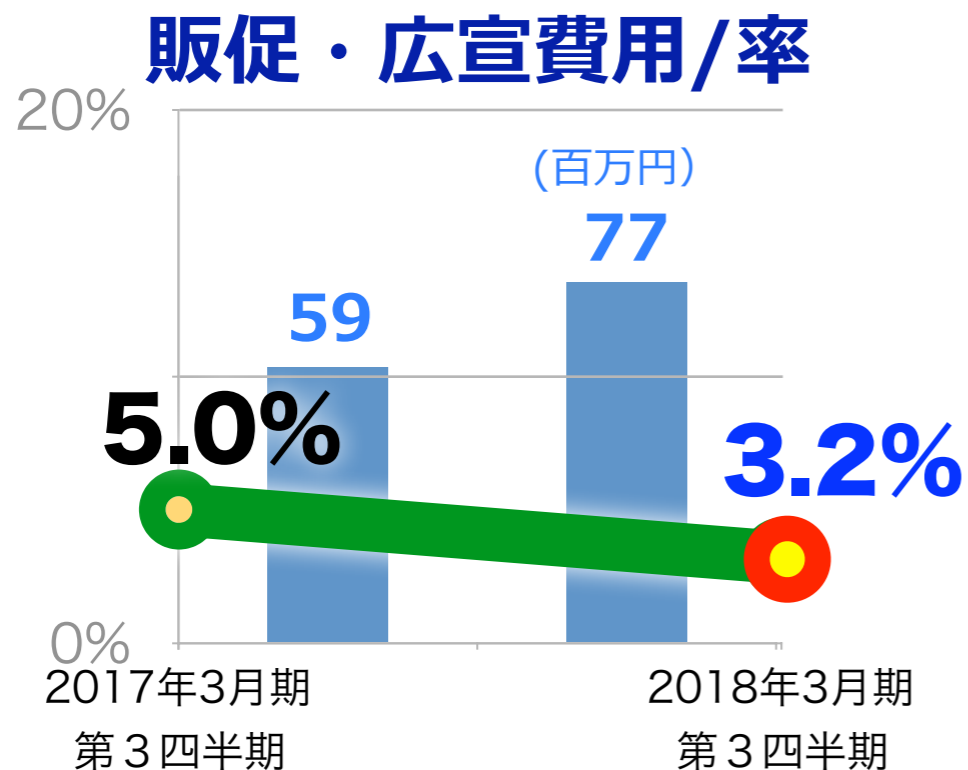
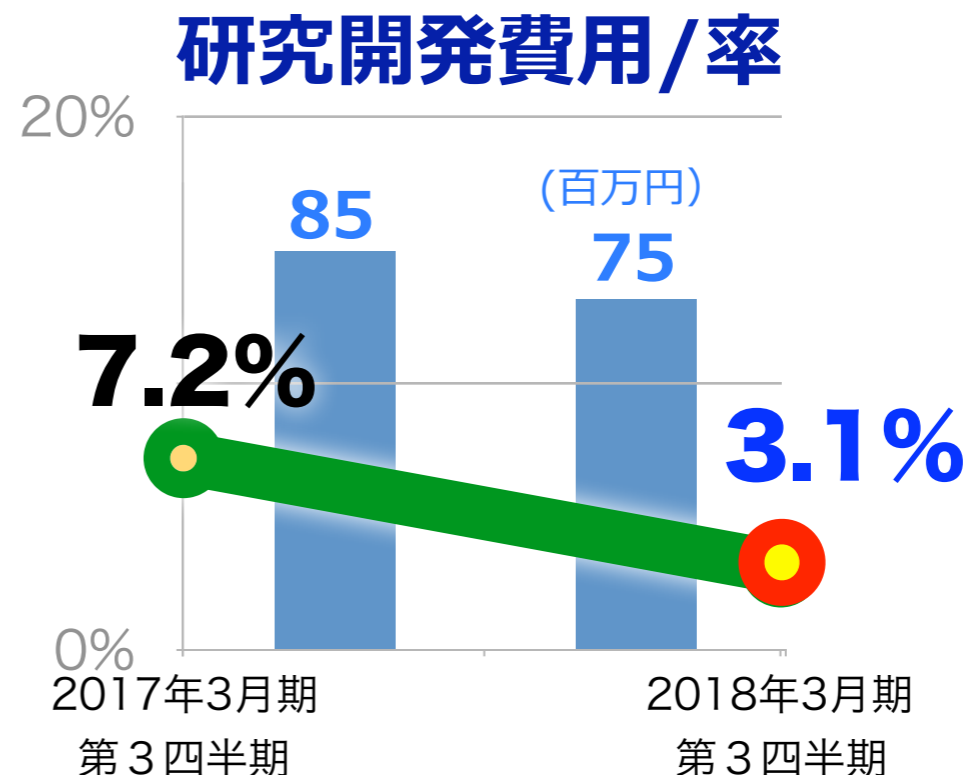
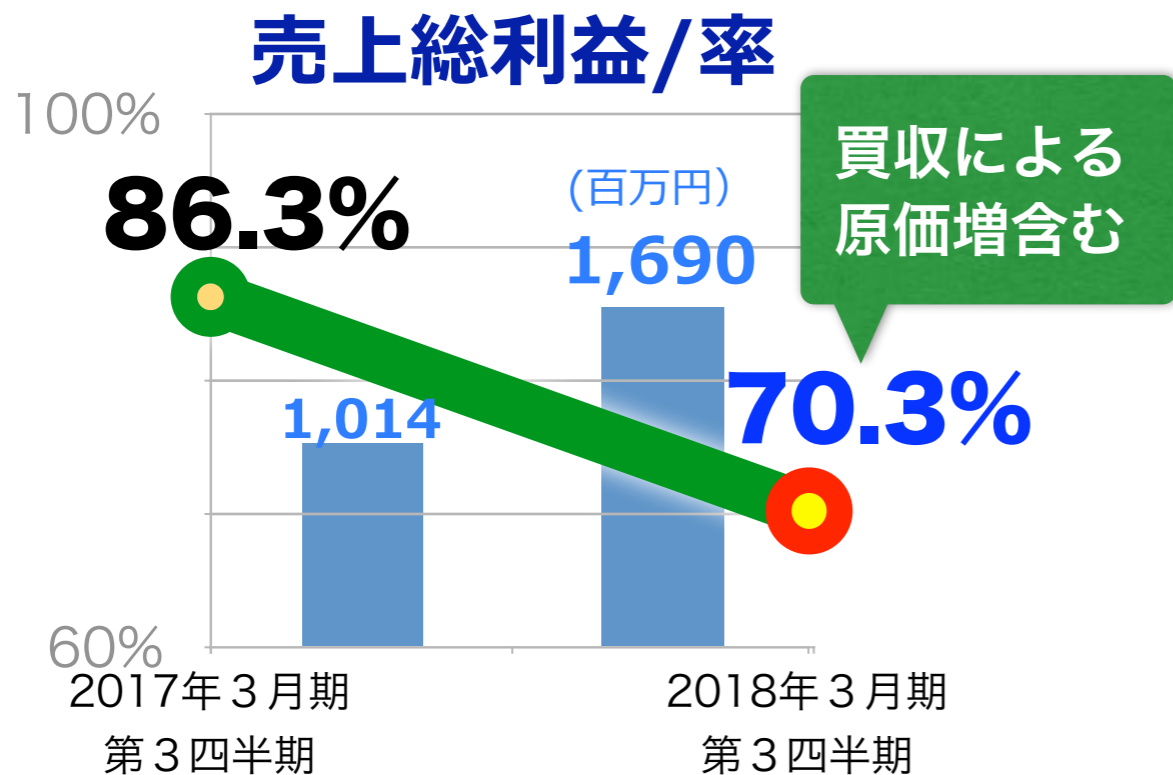
営業利益/税引前利益/当期利益

- 税引前利益：上場来最高を更新。第3四半期で初の**3億円**超え。
- 当期利益：上場来最高を更新。第3四半期で初の**1.5億円**超え。



2018年3月期 第3四半期累計期間

経営指標の推移 (前年同期比)



財政状態計算書

	IFRS (単位：百万円)	2017年 3月31日	2017年 12月3日	増減
資産の部	現預金等	2,340	4,531	2,190
	営業債権	170	411	241
	その他流動資産	19	41	21
	有形固定資産	65	99	34
	のれん	-	1,412	1,412
	無形資産	128	242	114
	投資等その他	879	796	▲83
	資産合計	3,601	7,530	3,930
負債の部	借入金	167	117	▲50
	営業債務	86	105	19
	未払法人所得税等	31	126	95
	その他流動負債	385	708	323
	長期借入金	-	-	-
	その他非流動負債	59	820	761
負債合計	727	1,876	1,149	
純資産の部	株主資本	2,889	5,365	2,476
	その他資本の構成要素	▲15	289	305
	純資産合計	2,874	5,655	2,781

(単位：百万円)

■ 資産合計

3,601 → **7,530**
(期初)

✓ 新規資金調達
(新株予約権行使) **2,250**

✓ 子会社取得による
「のれん」 **1,412**

(単位：百万円)

■ 自己資本比率

75.1%

✓ 長期借入金：無し
→ 積極的な投資に耐えうる
極めて健全な財務体質

キャッシュ・フロー計算書

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、売上・利益好調により大幅増加。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、新株予約権の行使により大幅増加。

(単位：百万円)	2017年3月期 第3四半期	2018年3月期 第3四半期
営業活動による キャッシュ・フロー	263	660
投資活動による キャッシュ・フロー	▲526	▲906
財務活動による キャッシュ・フロー	▲85	1,942
現金及び現金同等物の 期末残高	1,493	3,531

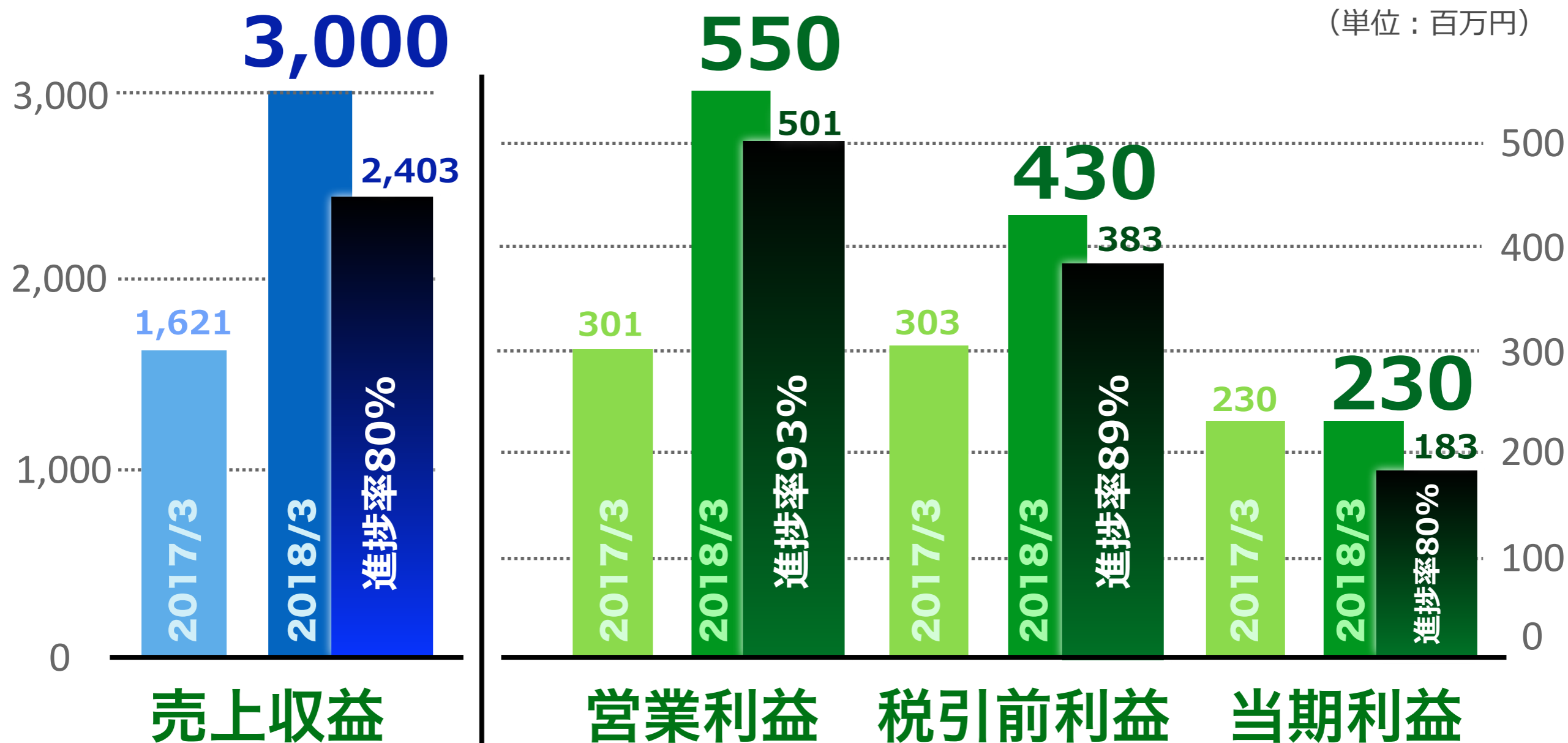
業績予想の修正

- 増額要因：デザインサービス、ASTERIAが予想以上に好調。
- 税引前利益以下の減額要因：為替差損、買収費用の税務上の取扱い。

IFRS (単位：百万円)	2018年3月期 通期予想 (前回発表)	2018年3月期 通期予想 (今回修正)	前年同期比	2017年3月期 通期実績
売上収益	2,600	3,000	185%	1,621
営業利益	410	550	183%	301
税引前利益	410	430	142%	303
当期利益	280	230	100%	230

新しい業績予想と第3四半期進捗率

- 新業績予想に対しても第3四半期の進捗率は順調。
- 既に全項目80%以上の進捗率。





2018年3月期 第3四半期 決算説明会

お問い合わせは：03-5718-1655

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご承知おきください。

(証券コード：3853)

